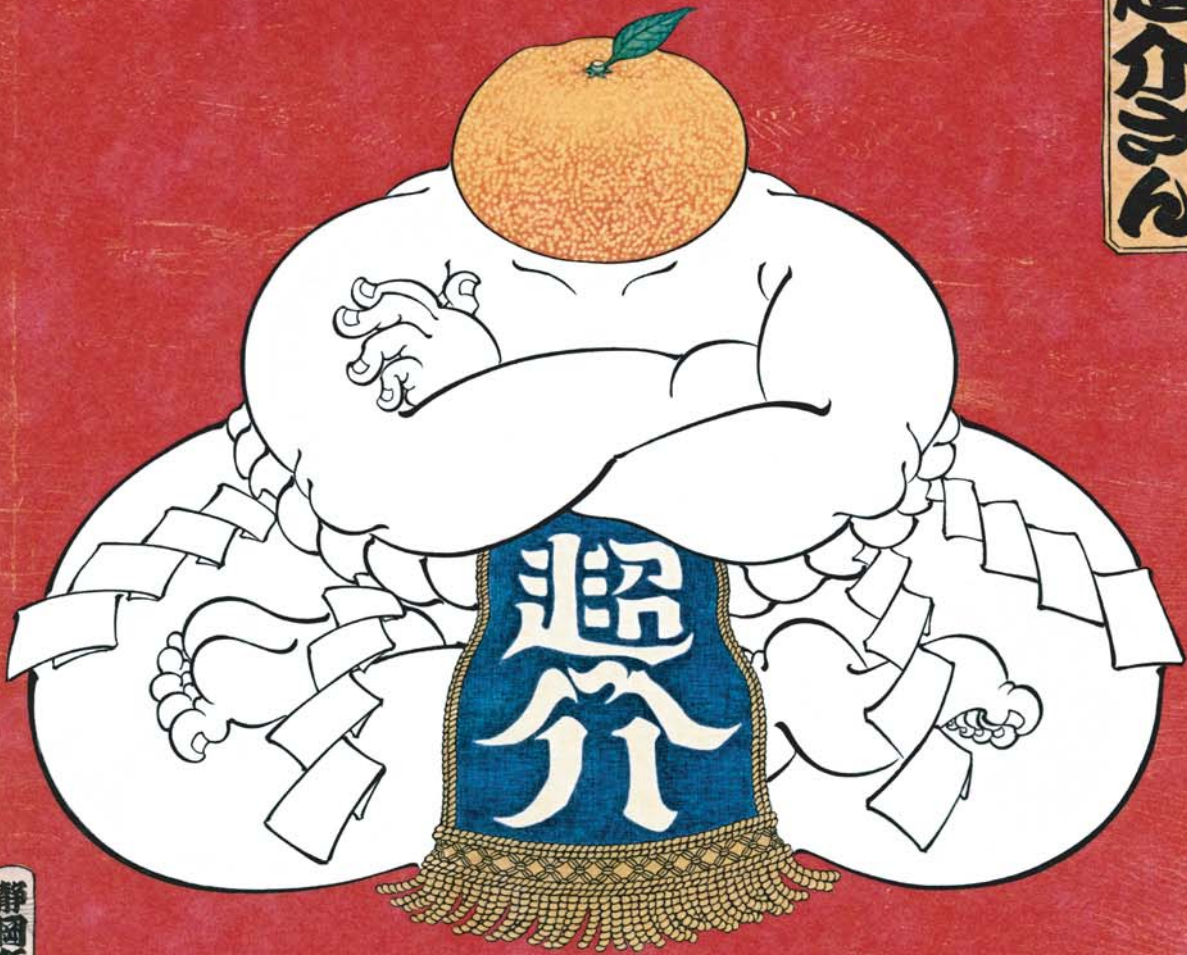


超介さん



静岡新聞

SBS

ちやうすけーさん「超介さん」

① これまでを超えていく人。超えたいと思う人。性別、年齢、国籍は関係ないが、主に静岡県在住者が対象。介の「ハ」は富士山を、「リ」は静岡の川をそれぞれ指す。勇気を振り絞って超えた人に敬意を払い、「超介くん」「超介ちゃん」ではなく「超介さん」が一般的。「マラソンを完走するなんて、彼もすっかり——だ」



② 超介さんのことを見守る神様。鏡餅の姿をしている。頭の蜜柑は、未完のままで終わるなの意味。身体は餅は、真っ白な初心をいつまでも忘れずに、粘り強く挑み続けよの意味。超える人には優しいが、超えようとしていない人のことは目を見開いて睨みつける。ようてドライアイ。お供え物には目薬がいいとされる。「過去の栄光には目がついてると、——に目をつけられるぞ」

③ 静岡新聞SBSのキャンペーンスローガン。「今年、あなたも——になりませんか?」静岡新聞SBSは、——を応援しています」

超介さん 静岡新聞 SBS